

# G マーク (シンボルマーク・ロゴタイプ) 使用ガイドライン

1. 「Gマーク使用ガイドライン」は、グッドデザイン賞受賞対象の商品やサービスのGマークの使用に際して、公益財団法人日本デザイン振興会（以下「振興会」）が、受賞者に対して「Gマーク」がブランドとして正しく認知されるために、必ず守っていただきたいルールを定めたものです。
2. 「Gマーク」使用に当たっては、本ガイドラインの遵守に同意し、Gマークの使用申請を行ってください。
3. 日本国内は、使用可能なシンボルマーク・ロゴタイプはタイプAからLまで、全てのタイプを正式なシンボルマーク・ロゴタイプとして使用できます。各タイプに優先順位はなく、どれを使用するかは用途により選択してください。シンボルマークとロゴタイプの比率や位置関係は、掲載しているタイプのみを使用してください。日本国内においても、受賞者によるシンボルマーク単独での使用は基本的にできません。シンボルマーク単独での使用を希望される場合は振興会までお問い合わせください。
4. 日本国外での使用に関して「Gマーク使用に関する規則 2-2」に基づき、シンボルマーク単独での使用はできません。また使用可能なシンボルマーク・ロゴタイプが限定（タイプE, F, G, H, K, L等）されることがありますので、振興会へご相談ください。
5. 日本国外での使用とは、以下の場合です。
  - (1) 受賞デザイン商品等を、日本国外で製造し、販売し、展示し及び広告に使用する場合。  
または、それらを日本国外の外国間で輸出入する場合。
  - (2) 受賞デザイン商品等を、日本国外で製造し日本国内へ輸入する場合。
  - (3) 受賞デザイン商品等を、日本国内で製造し日本国外へ輸出する場合。  
または日本国外でそれらを広告に使用する場合。
  - (4) 日本国外で（日本国外で利用可能な場合を含む。）インターネット等により公衆送信を使用することを  
含めサービス等を提供し又はそれらの広告に使用する場合。
  - (5) その他、日本国外で想定されるGマーク使用の場合。

## 日本国内限定使用

年度表記なし

タイプA



タイプB



タイプC



タイプD



年度表記入り(和文)

タイプI



タイプJ



## グローバル使用

年度表記入り(英文)

タイプE



タイプF



タイプG



タイプH



グッドデザイン・ベスト100専用

タイプK



タイプL



## 色について

カラー表現の際には背景に白地を設けることを推奨しています。カラー表現以外にモノクロ表現（CMYK：K=100%）およびネガ表現（反転）をすることが可能です。ネガ表現の場合、背景色は黒以外でも可能です。また例外として、大賞および金賞を受賞した作品は金色（箔押し含む）を使用することが可能です。



シンボルマーク



ロゴタイプ

[シンボルマーク]

特色:PANTONE 186C

CMYK:C=14%、M=100%、Y=100%、K=0%

RGB:R=192%、G=0%、B=20%

[ロゴタイプ]

特色:PANTONE Hexachrome Black C

CMYK:C=0%、M=0%、Y=0%、K=100%

RGB:R=0%、G=0%、B=0%

カラー表現



モノクロ表現



ネガ表現



## 周囲の余白

他要素によって視認性が損なわれるのを防ぐために、余白を設けます。

下図の枠線エリアに別の要素を入れないでください。

a:b = 5:2 [aを100%とした場合、bは40%縮小]

c:d = 4:1 [cを100%とした場合、dは25%縮小]

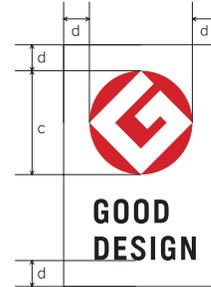
タイプ A、E



タイプ B、C、D、

F、G、H、

I、J、K、L



## 使用最小サイズ

視認性を保つため、下記のサイズより小さく使用することを禁止します。

タイプ A、E



タイプ B、F



タイプ C、D



タイプ G



タイプ H



タイプ I



タイプ K



タイプ J



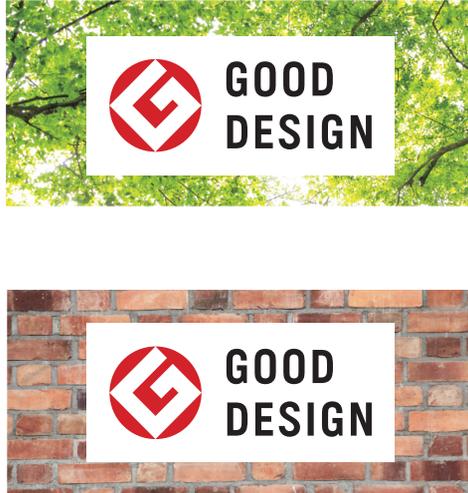
タイプ L



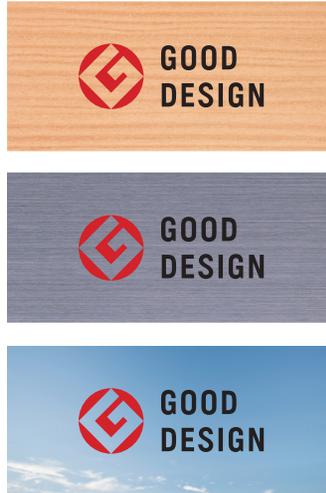
## 背景について

シンボルマーク及びロゴタイプのカラー表現の際は背景に白地を設けることを推奨していますが、シンボルマーク及びロゴタイプの視認性が損なわれない背景上であれば白地を設けずに使用することができます。ただしシンボルマーク及びロゴタイプの輪郭が著しく損なわれる恐れがある背景上で使う場合、視認性を保つために必ず白地を設けてください。

推奨例



白地を設けない場合



## 使用禁止例



指定以外の位置関係に変えない。



変形して使用しない。



マークとロゴタイプの比率を変えない。



指定色の混合をしない。



ロゴタイプ以外の書体を使わない。



指定色以外の色を使わない。



指定上で設けた余白内に文字要素を入れない。



影を付けて表示しない。



指定上で設けた余白内に視認性を著しく損なう要素を入れない。



同色のフチを付けて太らせない。



アウトラインで使用しない。



指定の色の濃度を変えない。

なお、Gマークの構成要素の一部を用いたり、モチーフとしてアレンジするなどのプロモーション展開をお考えの場合は、予め事務局宛にご相談ください。用途、モチーフの扱い、表現の適否について、グッドデザイン賞の運用趣旨に即して判断いたします。